

[ホーム](#)[研究活動](#)[イベント](#)[研究センター](#)[研究スタッフ](#)[研究所概要](#)

[ホーム](#) > [国問研戦略コメント](#) > [国問研戦略コメント\(2020-4\)新型コロナウイルスで激化、世論をめぐる米中情報戦](#)



国問研戦略コメント

国問研戦略コメント(2020-4)

新型コロナウイルスで激化、世論をめぐる米中情報戦

2020-04-09

栗原響子（日本国際問題研究所 研究員）



国際世論をめぐる米中情報戦

近年の中国のシャープパワー行使に対する米国の態度の硬化は劇的である。その結果、中国のシされ、米中間で繰り広げられる圧力や牽制といった対立構造が「米中貿易戦争」と呼ばれる状況の様相を呈してきた。年初から、新型コロナウイルス感染症への対応をめぐり、米中が、批判合戦を批判すれば中国が米国に責任転嫁し、相互にメディアを用いてけん制し合うという、いわば「ブられている」。

イメージ挽回を図る中国

中国武漢で発生した新型コロナウイルスは、世界中に感染が拡大し、その影響が広がっているがたこと、とりわけ情報開示が後手に回ったことなどから、世界での中国のイメージが随分と悪化しでなく、パブリック・ディプロマシーの観点からも失態であったといえよう。

その中国は、なんとか失態を挽回するため、情報開示に積極的な姿勢に転じた。これと同時に、を批判し、他方で日本等、米国以外の国々からの支持を取り付けるため、日本の対中姿勢を評価すさなかった。中国外交部は、新型コロナウイルスによる肺炎の流行をめぐる米国の対応が危機を煽く、そもそも新型コロナウイルスの発生源が米国であるかのような言説を弄する一方で、日本からたことなどを高く評価したのも、その一環と理解される。

具体的には、華春瑩報道官は2月3日の定例記者会見で、米国は「実体のある支援を提供せず」、る」と強く非難し、3月12日には、趙立堅副報道局長は新型コロナウイルスについて「米軍が中国で唱え出した。それと対照的に、日本に対しては、華報道官は2月4日の定例記者会見で、「中国俱動に関心を寄せており、日本を含む各国の人々から寄せられた同情、理解、支持に心から感謝を表本に対しては極めて異例の公式の謝意を示した。また、華報道官は自身のツイッターに、漢詩ととッセージを度々投稿している。さらに、イタリアやイランなどに対しては、中国政府は応援メッセ援物資を送っている。この手法は、日本の民間団体が中国に支援物資を送った際に、漢詩を添えた似ていると見られるが、中国はこのように、自らのイメージを挽回し、日本など諸外国を自国の味てパブリック・ディプロマシーを展開していると考えられる。

米中批判合戦①－「スケープゴートティング」

米中対立は、新型コロナウイルス感染拡大をめぐる批判合戦の様相を見せている。中国政府の一方に持ち込んだと豪語し、一方の米国は、トランプ大統領がウイルスを「中国ウイルス」と呼称感染拡大の責任を巡って非難し合う事態となっているのだ。

中国は、自国・武漢から発生した新型コロナウイルスの感染拡大防止の一環としての初期対応が感染を拡大させた「張本人」であるともいえる。しかし、3月10日に、習近平国家主席が武漢を視察は基本的に抑え込んだ」とアピールしたのも、欧州や中東等に支援物資を送ることで、あたかも自己のリーダーシップを発揮しているかのような振る舞いをするのも、中国で禁じられているが親日的な発信を繰り返すのも、中国の国際社会からの孤立を避けること、および国内からの批と見られる。

習主席にとって最大の懸念は、新型コロナウイルス感染拡大が、自国経済や国内世論にマイナス中国経済の多くが数週間凍結されていたが、今や、企業の生産活動等の業務が再開され、国民の消費徐々に回復に向かいつつある。しかし、完全な回復までに長期間を要するとみられること、また、の流行を指摘した李文亮医師を中国警察が処分したこと、さらにその後、同氏が肺炎のため死去し満を募らせる原因になっている。そのため中国は、米国に自国の責任を転嫁し、自国こそがウイルス界中の困難に直面している国に寄り添うヒーローであると国内外にアピールし、国内外の世論を味国間対立の構図を避け、自国が率いる国際社会対米国の対立構造をつくろうとしているといえよう

一方の米国は、今や感染者数が世界一となっており、トランプ政権は、「中国ウイルス」などおよび国際社会に向けて中国の責任を強調しようとしている。

米中批判合戦② —メディア戦

そして、米中対立の舞台は、熾烈なメディア戦へと拡大している。2月19日、中国は、米紙ウォールの北京駐在の記者3人の記者証を無効にしたと発表した。同紙が2月3日に「China Is the Real シリアの本当の病人）」との見出しのオピニオン・コラムを掲載したことに対する対抗措置である。

中国外交部の耿爽副報道局長によれば、コラムが「人種差別的なニュアンス」を含んだ内容であると戦う努力を中傷した」と断じた。ただし、同コラムは外部有識者によって書かれたものであり、ものではない。これら米有力紙では、通常、ニュース欄とオピニオン欄を厳密に区別される。つまり、コラムの執筆や掲載とは無関係であり、中国の対応は的外れなものであったといわざるを得ない

一方の米国務省は、中国国営新華社通信やチャイナ・デイリー、中国国際テレビ（CGTN）、中報系列の米国海天発展の中国メディア5社を「中国の外交機関」と認定すると明らかにした。つまり、ニュースメディアではなく、中国共産党の「宣伝機関」とであると位置付けたことになる。さらに日、このメディア5社について、米国内で活動できる記者数を100人に上限を設けるとし、事実上、去処分にした。

中国の耿爽報道官はこの措置に激しく抗議し、「中国は対抗措置をとる権利がある」と米国を牽Voice of America、The New York Times、The Wall Street Journal、The Washington Post、メディア5社に対し、中国での業務について詳細を書面で提出するよう要請した。

米中間の貿易摩擦から始まった米中対立は、すでに「米中新冷戦」との見方が一部では広がってウイルスが要因となり、情報戦を戦っている。ウイルスの感染が拡大すれば、両国の情報戦もさるる。

世界中で拡大する中国の影響力

今回露呈したのは、WHOと中国との関係の深さだった。新型コロナウイルス感染拡大をめぐりWHOが批判される中、WHO側の明らかな中国への配慮が見え隠れする。

WHOテドロス事務局長が3月11日、「パンデミックとみなせる」と表明したが、そのWHOの対外に出された定例記者会見の中でテドロス事務局長が「過去2週間で中国以外の感染者数が13倍に増え」を強調したことなどは、いずれもWHOの中国への配慮と見られる。テドロス事務局長はこれまで、「を遅らせるために良いことをしている」とか、習主席を「危機に対応するリーダーシップを発揮し」を称讃するかのような発言を繰り返している。

これらはすべて、中国がいかにWHOへの拠出を増やし、影響力を増大させてきているかを示唆している。中国の国連への分担金負担率は、日本を追い抜き米国に次ぐ2位となった（2020年米国22%、中国21%）。また、テドロス事務局長の出身国エチオピアは、中国から巨額な経済支援を受けており、中国との親歴代事務局長も中国寄りで、例えば前事務局長も香港出身だった。

世界中での中国の影響力は拡大し、各国が容易に対中批判をできる時代ではなくなった。民主主義を重んじる国際機関や組織にとって、権威主義国家とされる中国の影響力を全面から排除したり取り除くことは、難題になってきているともいえる。

中国では、中国共産党の権威が保たれる限り、民主主義的市場体制下と同様の形での経済危機は権威主義体制で中国を統治している限り、中国市場や中国経済に依存する国々は、中国の経済的影響力の行使を排除することは難しい。しかし問題は、中国共産党の権威が失墜した時であるに対する信頼を失い、社会が不安定化した時、政治体制は崩壊しかねない。中国共産党にとって、中国の経済発展を阻害し一党統治の政治体制を揺るがしかねないと考える中国は、国際世論を味方につけようと、反米パブリック外交を展開するのである。

米中は情報戦を展開し、各国を巻き込み、市場や価値観、そして情報通信ネットワークや安全保障としている。今回の新型コロナウイルス感染拡大の裏でも、米中が情報戦でしのぎを削っているがしなくてはならないことは、ディスインフォメーション・キャンペーン等によって偽情報や憶測が振り回されることかもしれない。日本が、危機管理の一環としての情報発信の重要性に気づき、情

[一覧へ戻る](#)



公式SNSアカウン
ト

Twitter

Facebook

Youtube

研究センター

軍縮・
科学技術センター

領土・歴史センター

太平洋経済協力会議

日本国際問題研究所の 会員について

当研究所の活動と財政を広く民間の方々に支援していただくため、法人会員と個人会員からなる会員制度を設けています。現在、法人会員は約120社、個人会員は研究者などを中心に約540名となっています。国際問題に関心をお持ちで、当研究所の趣旨にご賛同いただける方であれば、どなたでもご入会いただけます。会員の方には、講演会のご案内、会員専用ページのご利用、図書資料室の利用などの特典をご用意しております。

コンタク 個人情報保護方 特定商取引に関する法律に基づく
ト 針 表記

© The Japan Institute of International Affairs